

ひまわり



個になって考える。

緊急事態宣言が再発令され、緊張感が必要な日々が続いています。校内外で三密を避けたり、日々の体調管理に気を配ったり、それぞれが“個”になってこの期間をどう過ごすかが大切になっています。学年集会でも伝えたように、3年生になる準備として“個”になって考える習慣を身に付けてみましょう。

最近のようす



始業式(1/8)

学級委員長からの話も放送で行いました。



校内書き初め展準備

書き初めの準備をクラスごとに行いました。



英語4技能テスト

話す・聴く・読む・書くの4つの技能テストを行いました。

今後の予定

| 日付 | 内容 | 日付 | 内容 |
|---------|-------------------|---------|--------------------|
| 1/18(月) | 通常6時間 ①学 | 1/25(月) | 通常6時間 ①学 |
| 1/19(火) | 通常6時間 | 1/26(火) | 通常6時間 |
| 1/20(水) | 通常5時間 各種委員会 ⑤道 | 1/27(水) | 通常5時間 職員会議 ⑤道 |
| 1/21(木) | 通常6時間 ⑥総 | 1/28(木) | 通常6時間 ⑥総 手話指導講座 |
| 1/22(金) | 通常6時間 ⑥総 | 1/29(金) | 通常6時間 避難訓練 ⑥総 |
| 1/23(土) | 休業日 | 1/30(土) | 休業日 |

<コメント欄>

Ver. 30 川嶋先生より

新語・流行語大賞

～2020年を象徴する言葉たち～

意見文紹介

僕が思う流行語は“ぴえん”だ。理由をこれから説明しよう。

若者を中心に多くの世代に人気を得たその言葉は、今やゲームや歌にも使われていたりする。実際に、友達が使っていたり、“ぴえん”の歌を歌っているところを見てきた。恥ずかしながら僕も使ったりした。

“ぴえん”というのは、オノマトペの一種であり、オノマトペが豊富なところが日本語のもつ魅力の一つでもあろう。“ぴえん”と言ったら、泣いている姿が目に見えちゃう。オノマトペは、簡易にかつ分かりやすく表現することができる。“ぴえん”は悲しいときなど多種多様な場面で使うことができるため、汎用性が高いのも理由の一つだ。また、“ぴえん”は中毒性がある。言っていて楽しい。なのでこれも理由の一つだろう。これらの理由から、“ぴえん”が流行語だと僕は思う。(B組男子)

私自身が思う新語・流行語大賞は“しゃっくり”です。なぜなら、友達に「しゃっくりが止まらない」と言ったら、「えっ、お前しゃっくりって言うの？しゃっくりじゃないの？」と言われたからです。

その後、ネットで調べたら“しゃっくり”が正しいと書いてありました。“しゃっくり”は方言としての言い方なのだそうです。私は今までずっと“しゃっくり”だと思っていたので、とても強く印象に残りました。

私は青森出身で、今になってだいぶ方言は抜けた方ですが、まだ抜けきれてないことに気がきました。日本という一つの国の中で地域によって方言や訛りがあるのは珍しいことだと思います。海外では、同じ言語を話していても国によって発音に違いがあったり訛りがあるそうです。しかし、日本は地域によって方言・訛りがあるという特徴があります。これは日本語の魅力だと思います。(F組男子)

① 連絡

- ・緊急事態宣言の再発令に伴い、一部の教育活動でフェイスシールドを着用させています。
お子様ともう一度所在を確認し、紛失した場合は各自で購入していただき、ご用意してください。